

こころネットワーク

Vol.44 2009(平成21)年2月1日発行

だより



本年もどうぞよろしくお願いいたします

！岩国市議会議員 姫野敦子の活動報告 + その他色々の情報紙！

100年に一度？の大変な一年、そしてここ数年大変な岩国です。

少しでも、良い状況になって欲しいと祈る年の初めです。

12月議会の様子や新しい年を迎えての思いなどをご報告いたします。



2009年新年の思い 新年度の委員会について

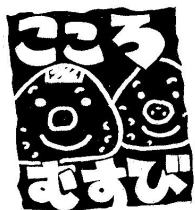
「何も持たない普通の主婦も暮らしやすい市民生活になるよう市政に訴えたい」と立候補し、日々活動させていただき10年の月日が流れました。

三期目も折り返しを過ぎ、今後について考えています。ご相談をしながら決めて参りたいと思います。また市政を良くしたいという志しをお持ちの方々と政治の勉強を重ねていきたいと思っています。

政治を良くすることを諦めずに、一緒に頑張りましょう。

「政治がみんなのものになるように！」

今日の大変厳しい現実を変えるのも変えないのも、皆様お一人お一人の判断にかかっています。無責任な発言や政策で人生が大きく変わってしまうなど、今日の大変な現状に目を向けて、課題や対策をしっかりと考えてまいりましょう。



政治をよくしたいという
こころを結んで
まいりたいと思います。

12月議会を前に11月17日に臨時議会が開催されました。

平成18年3月に合併して、7ヶ月後の10月末に市議会議員選挙が行われました。

毎年、11月には臨時議会が開催され、常任委員会などが改選され、各会派の希望などを調整して決めています。

これまで姫野は主に『教育民政常任委員会』に所属していました。今回、同じ清風クラブの石原真議員の希望で『経済常任委員会』と交代しました。

また二期目の時には、総務常任委員会となり委員長を経験させていただき大変勉強になりました。同様に当選二期目の野口進議員を推し、野口経済委員長に決まりました。

『経済委員会』は、農林経済部・交通局・農業委員会が所管です。



多額の赤字を抱える市場や交通局、商工業など、地産地消などの農林水産、起業支援と、岩国地域の特色を担う大事な委員会です。住みよい岩国になるように、経済の視点をしっかり学び、訴えたいと思います。

牛野谷地区民を中心とした「愛宕山を守る市民連絡協議会」の「愛宕山の米軍住宅化を絶対に許さない！」請願署名活動が行われています。



2月末までです。どうぞご協力ください。

(1)

また引き続きホームページ編集委員会の委員長に選ばれました。

12月定例会について 年末年始のご意見より

12月1日から12月24日までの24日間、12月定例会が開催されました。

今議会は、諸般の報告1件、監査報告2件、諮問2件、議案25件、請願1件、4件の意見書、決議案などを審議しました。

諸般の報告では「岩国市川西地区における新規墓地建設計画に反対することについて」の質疑で、まだ墓地経営許可申請書が提出されておらず、提出された場合には請願の採択結果や意見書を添えるなど協議していくということでした。

諮問には人権擁護委員に、島津教恵氏と松田洋子氏の2氏の再任が採択され、法務大臣に推薦されました。

補正予算では1億円のご寄付による「岩国市伊藤進教育振興基金条例」などが採択されました。

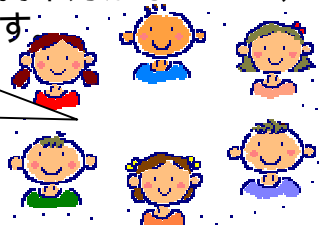
岩国市民会館も指定管理者制度となり、「岩国市乗合自動車等使用料条例の一部を改正する条例」では広島への高速バス料金700円から100円値上げされるなど、25議案すべて可決されました。

また議会最終日には、軽油価格の適正化を求める意見書などの議員提出議案4件が提出され、『雇用対策、教育、福祉の充実強化を求める意見書』以外の3件が可決されましたが、生死に関わる大変な時代だけに、ぜひ採択すべきと思いました。

またお問い合わせが多かった「西村幸博議員に対する辞職勧告決議」も最終日に出されました。これは(美和)町長時代の虚偽有印公文書作成行使の罪が昨年末に実刑が確定し、市は退職金1480万円の返納を求めました。しかし逆に市を相手取って返納請求の取り消しを求める訴訟を起こしたため、議会も見ごせないという理由から、決議文が提出され、全会一致で採択されました。

しかし決議には法的拘束力がないため、そのままの状態の様です。

大人は、私たちに
どんな社会を残し
てくれるの？



年末年始には忘年会や新年会などの行事を通じて、沢山のご意見をいただきました。一部ご紹介致します。

政権与党の言うことは黙って聞き入れるべき。矛盾があっても、早く「うん」と言って従うべきだ。

日本は、敗戦国。アメリカの言いなりなるのは当たり前、一地方自治体がどうのと言って、聞くはずがない。それよりは、もらえるものももらって有効に使えば良いではないか。また、そのどこが悪いのか？

あまりに酷い今の政治を、見逃すわけにはいかない。子どもたちに先の戦争同様に、家族が戦いに巻き込まれるような過ちを起こしてはならない。だからしっかり議会でも訴えて欲しい。

私たちに静かに暮らす権利がある。突然、愛宕山を防衛省に売る話が出て納めできない。議員として市民のために努力する義務があるはず。市民の代表は市民の苦しみをもっと理解してほしい。

今起こっている様々な問題の情報をもっと知らせて欲しい。国や県、市も説明の出来ないことが多すぎる。岩国は、なめられているんだろうか？

民間空港を再開しても赤字が岩国市の財政を苦しめるのは明らか。どうしてもやるのか？

私の考え 市民Mさん

ある日、傍聴に行ってみました。

議案について私語を発した傍聴者がありました。傍聴中は静粛にしないではいけませんから、私語は慎むべきと思います。

しかし、悲しかったのはその傍聴者に対して、罵声を浴びせる議員達の姿でした。市民の代表として、恥ずかしいと思いました。(私たちの税金で議員活動をされているバスなのですが。)

ぜひ皆さんも傍聴に行ってみたらいいと思います。

このコーナーへの投稿をお待ちしています。





12月定例会での一般質問



先日の地区懇談会での意見や、身近な課題を取り上げて一般質問を行いました。
気になっている問題やご提言などを調査して取り上げたいと思いますので、お知らせ下さい。

1. 市有財産の活用について	(1) 市の施設、保有する物品の利用しやすい体制づくりについて
2. 生活バスの見直しについて	(1) 住民の移動の充実について
3. 予算書について	(1) 市民にわかりやすい予算説明書の作成について

1. 市有財産の活用について

市の所有する建物や物品は市民の大切な財産であり、合併後もっと市民に使いやすい状況に整えるべきと思う。所有物の調査とともに市民の使いやすい環境にして欲しい。

また、広い岩国市内でパソコン上でワンクリックで予約できるような体制ができないものか。

答弁・山塚総合政策部長

システムなどの改善の必要性は感じているので、需要を見極めながら更新時に考えていきたい。

2. 生活バスの見直しについて

市営バスの再編やオンデマンド運行が検討される中、市民生活の安定には旧市町村の壁を越えた交通網の充実が求められている。乗り継ぎの良さなど、市民の立場にたって移動しやすい対応を求める。

答弁・福田市長

玖西、玖北地域は過疎化などで採算性が低く、行政負担が大きい。高齢化の進む中、生活バスの重要性は増すので、地元の意見なども聞きながら検討する。

3. 予算書について

周南市やニセコ町などでは、住民にわかりやすい予算書を作成している。岩国市の予算書では、事業名と金額も千円単位と、詳しい内容や目的がまったくわからない。

市民が安心して暮らすためには、情報提供をもっときちんとするべきと思うが、今後の改善策は？

答弁・山塚総合政策部長

岩国市でも予算の概要版を作成しており、インターネットからダウンロードできるようになっている。他の自治体も参考にしながら、お金をかけずに内容の充実をはかって情報提供をしたい。

「夕張になる」、「財政破綻する」といったうわさで市民を不安にしないためにも、市はわかりやすい言葉や資料でちゃんと情報提供してほしいと思います。

実際に実行しているニセコ町の予算書には感心しました。

次の議会は3月定例会です

2月26日(木)10時から 開催の予定です。

春を前に、寒い季節ではありますが、ぜひお越し下さい。

初日、最終日と一般質問は市役所6階の本会議場で行われます。

議会ホームページには、2月20日頃に日程を掲載しますのでご覧下さい。

<http://www.iwakuni-shigikai.jp/> または、『岩国市議会』で検索をお願いします。

会議録検索システムで、議員の発言や答弁なども調べることが出来ます。

姫野敦子の主な行動メモ

2008年11月～12月(抄)

- 11月1日 周東町文化祭
2日 日米協会スピーチコンテスト
3日 川西駅ｸﾞｰﾌﾞ 作戦 文化協会受付
5日 岩国地区まちなみ保存まちづくり講演会
9日 みんよう秋の祭典
10日～世界遺産パネル展
11日 玖西環境事業組合議会
12日 岩国工業秋期総会
13日 北京JAC山口世話人会
17日 臨時議会
18日 清掃ボランティア 友の会家計講習会
19日 岩国地域米試食会 人権啓発フェスタ
地区懇談会(美川町)
20日 岩国城現場確認
22日 岩国工業高校文化祭
23日 周東食肉フェア・献血 本郷ふるさとフェア
25日 議案説明 チェルノブイリ支援講演会
27日 蟹工船視聴 岩国短大オープンカレッジ
29日 行ってみんな リハビリ講演会
30日 療育研修会 山口ネットワーク15周年講演
- 12月1日 12月定例会初日 全員協議会
2日 一般質問通告 地区懇談会(玖珂町)
4日 中央図書館パソコンボランティア
地区懇談会(周東町)
5日 地区懇談会(由宇町)
6日 平瀬ダム建設フィールドワーク
平岡衆議院議員国政報告会
7日 宅老所よりあい講演会(福岡県)
8日 錦帯橋ライトアップ式典
10日 一般質問
12日 朝立ち 地区懇談会最終日(美和町)
13日 プラザ岩商 地区忘年会
14日 体育協会功労者表彰式典
15日 経済常任委員会
16日 いわくにの会例会 しめ縄づくり 忘年会
18日 手話サークル忘年会
20日 行ってみんな
24日 12月定例会最終日 忘年会
27日～30日 日田へ帰省



行ってみんな会

第75回

のご案内

(行ってみて、言ってみんかい?)

議会報告・意見交換の会

月末の土曜日、15時より

こころネットワーク事務所にて

開催しています。

次回は2月28日の予定です。

日頃気になっている事なども
ぜひおたずね下さい。

各地で開催したいと思います。
お気軽にお声をかけてください。

みんなのこころをむすぶ

こころをむすぶ



<議員報酬の使い途> (H19.7月～H20.12月)

しばらく、ご報告が滞ってしまい申し訳ありません。

収入 月額議員報酬44万円×18ヶ月分=7,920,000円

12月賞与924,000円×2 6月賞与703,350円

支出 所得税 412,810円、共済会掛金 1,467,500円

住民税 500,800円 国民保険 1,252,435円

国民年金 200,520円 議員団体補償 68,400円

議員互助会費 28,500円 清風クラブ 95,000円

計 4,025,965円

7,920,000 - 4,025,965 = 3,894,035円

報酬の30万円を別口座とし、議員活動をさせていただきました。

残りの月約1万～3万円と賞与を生活費とさせていただきます。

議員活動

支出 研修費・通信費・書籍・資料代・会費・配布料・積立金

香典・パソコンの更新、増設など

計 4,001,322円

残 3,894,035 - 4,001,322 = -107,287円

事務所の増設、故障したパソコンの修理・更新、研修費、暑さ対策に

冷房を設置し、活動用物品の購入などが大きな支出でした。

どうぞしっかりとご活用下さい。不足分は賞与などで充当しました。

半年に一回はご報告できるように努力します。

<編集後記>

サブプライム問題以来、世界中が大打撃であえいでおり、経済の大きな落ち込による雇用不安も深刻です。

流れの速い時代に、何が本当に大切なのか見失いそうなのが、とても心配です。

インフルエンザの大流行も気になるこの冬。手洗い・うがいとともに、抵抗力をつけるためにもランスの良い食事で栄養、睡眠もできるだけ取るようにしたいものです。

(4) 春までもう少し、どうぞご自愛ください

発行：姫野敦子と

こころネットワーク事務所

〒741-0082 山口県岩国市川西3-3-54

Tel&Fax 0827-41-1320

Eメール himeno@enjoy.ne.jp

Web http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~himeno/